



第52号

令和5年4月1日

発行責任者

千歳市町内会連合会

会長 沼田常好

北海道千歳市東雲町1丁目

10番地 東雲会館 1階

TEL: 0123-49-7100

印刷: 千歳印刷株式会社

令和5年 千歳市町内会連合会新年交礼会



令和5年2月3日(金)午後6時からホテルグランテラス千歳において、ご来賓をはじめ各町内会・自治会会長、市町連役員ほか約100名が集い新年交礼会が3年ぶりに開催されました。



市民憲章朗読ののち主催者代表として市町連の沼田会長が挨拶し、「コロナ禍を経て本年が平穏で交流が図られる年となるよう」呼びかけました。

続いて、ご来賓代表として山口千歳市長、梅尾北海道議会議員、太田北海道議



会議員に祝辞をいただき、横田前副市長の音頭で祝杯をあげ祝宴に入りました。

祝宴は3年ぶりの開催もあって活発に交流が図られる明るい年への期待に溢れるものとなりました。

また、新年にふさわしいゲストとしてプロの民謡歌手である井上剛嗣氏をお招きし「津軽じょんがら節」をはじめデビュー曲「男ロマンの演奏節」など数々の演奏が繰り広げられ、会場を大いに盛り上げていただきました。

最後に陸上自衛隊第7師団第11普通科連隊の二宮連隊長に乾杯の音頭をいただき、交礼会を盛会裏に閉じることができました。

令和5年 町内会女性部長等新年交流会

女性
部会

コロナ禍の影響から3年ぶりに町内会女性部長等新年交流会を開催しました。総勢76名が参加しランチを楽しみながら交流を図りました。この場を盛り上げてくれたのは「Dual March (デュアル マーチ)」さんによるユニット演奏で、演歌やポップス、オリジナルの「千歳の野菜」の歌など10曲が披露され、会場は拍手に包まれました。



沼田会長総務大臣表彰受賞

当市町連の沼田会長が自治会等地縁による団体功労者として総務大臣表彰を受賞(令和4年11月30日付け)されました。住吉北町内会長として26年余り、市町連会長としても12年余にわたり在職されるなど、顕著な功績により表彰されたものです。



町内会・自治会からの声の欄 我が町の活動報告 真々地自治会

真々地は高速道路へのインター線と青葉公園に隣接した地域に所在し会員数280名で地域活動を行っています。この地域は昭和14年に千歳海軍航空隊が開庁し、ここ真々地（当時は「ママチ」）に下士官宿舎（51棟102戸）が建設されました。戦後、空き家となった下士官宿舎に一般の人が入居し昭和29年（1954年）に「真々地自治会」が発足し現在に至ります。令和6年5月に発足70周年を迎えます。

活動拠点の真々地会館は2013年に会館積立金と会員からの寄付金及び会館建設助成金にて一部2階建て（延べ床面積198㎡）を新築、今年で10年目になります。2019年にはWi-Fi環境を整えています。会館近傍に河川公園があり春や夏のイベント会場に利用しています。資源回収は環境部と当番区のメンバーで行い分別しそれぞれの資源庫に積み出し迄保管。



自治会発足当初は戦後の混乱期であり青少年の健全育成を主眼に遊園地を

手造りしたり、少年野球の結成、運動会や子供神輿、相撲大会、盆踊り、遠足等を開催。又、婦人部（後の女性部）は料理教室、お花教室、人形造り教室を開いていました。

近年の事業内容は「春の大掃除」から始まりバーベキューを楽しみながらの「観桜会」、夏には河川公園で「ふれあい広場」開催、秋口の千歳神社例



大祭に合わせて「子供神輿」を実施、町内のほぼ全域をまわります。真々地自治会主催の「敬老会」はコロナ禍以前、会館にて祝賀会を開催、コロナ禍からは大勢の人が集まる会の開催が出



来ない状況となって、会長メッセージを添えて記念品を渡しています。年末には子供たちによる「防火夜回り」の実施。3月は新入学児童と卒業祝いで「子供もちつき大会」開催。子供・父兄併せて100名前後の参加、役員は青少年部と福祉部・女性部がお手伝いし皆さんで祝い餅を堪能しています。

コロナ禍で2年間事業は中止しましたが昨年（2022年度）、感染予防対策

を実施の上、「ふれあい広場」と「子供神輿」を開催し大勢の参加がありましたが無事終えることが出来ました。令和5年度は全事業を計画しています。

真々地自治会は戸別住宅と航空自衛隊官舎・陸上自衛隊官舎に大中集合住宅にアパートがあり会員の年代層は高齢者と比較的若い年代で占めており自治会運営や活動に於いて中間層が手薄で役員のなり手不足となっています。しかし事業展開では青少年部（10数名）や女性部・福祉部に加え一般協力者があり問題なく進めることが出来ています。

回覧版については、現在の紙ベースからSNSを活用した情報伝達方法を取り入れるための環境を整えたいと考えています。

地域防災の取り組みに於いては災害発生時の会館の活用具体化等検討中。

近年は世代交代が徐々に進み新しい会員が増えて来たため真々地自治会の歴史を知って頂く為「真々地要覧」を発行し回覧周知したところです。



2020年からコロナ感染拡大により地域活動や社会活動に大きな制約を受けましたが、令和5年度からは地域活動を再開し会員同士の交流がより一層深めることが出来るよう環境を整えたいと考えています。

町内会合同で

「クリスマス子ども交流会」を開催

末広3町内会（西、中区、東）、高台、富丘1丁目、富丘1丁目南の町内会は合同で地域の子供たちのための「クリスマス子ども交流会」を開催しました。（令和4年12月25日：花園コミセン）航空少年団、田中さん、小西木材、千歳市埋蔵文化財センター、公立千歳科学技術大学理工工部の皆さんのサポートを受け「紙飛行機を飛ばそう」「アクセサリづくり」などのプログラムが用意され、親子はじめ75名が参加しクリスマスを楽しみました。



講演会「ボールパーク～地域経済の発展」

（女性部会秋季研修会）

北ガス文化ホール（令和4年11月29日）にて、北広島市企画財政部長（ボールパーク推進室長）川村 裕樹氏をお招きし講演をいただきました。約100名が参加し、北広島市が長年にわたり構想してきた総合公園計画が実を結び北海道ボールパークFビレッジが展開されるもので、野球観戦だけではなく、子供たちの未来のために、交流、教育、経済、居住などの様々な役割を担って地域づくりを進めている状況が説明されました。



◆ 特別寄稿 ◆

北新コミュニティ協議会50周年記念式典・祝賀会を終えて

北新コミュニティ協議会会長
千歳市町内会連合会副会長

濱 勝久 氏



記念式典・祝賀会会場

令和5年1月29日(日)、ベルクラシックリアン平安閣におきまして北新コミュニティ協議会50周年記念式典・祝賀会を開催いたしました。

式典・祝賀会は、午前11時から来賓に山口千歳市長はじめ10名の方々をお迎えし、コミセン職員、各町内会の代表者75名の参加をいただきました。本会は、コロナ禍における感染防止の観点から参加者を限定して開催に至っ



主催者挨拶

たところでした。

式典では、当協議会の青木副会長の司会のもと供野副会長の開会宣言に始まり、物故者慰霊、市民憲章唱和に続き、濱会長が主催者としてご挨拶を申し上げ、永年にわたり貢献をされてこれま

した15名の皆様と、北新商店街振興組合様への表彰を行いました。



功労表彰

その後、山口千歳市長、和田義明内閣府副大臣・衆議院議員の代理として吉田様、梅尾道議会議員、太田道議会議員からご祝辞を賜り、沼田市町連会長に祝杯のご発声をいただき祝宴に移りました。

歓談まもなく千舞泉美太鼓の勇壮な演奏が館内に鳴り響き、その後、中学・

高校生と大人たちによるキーハーブくらぶの大正琴演奏に酔い、山崎市議会議長に一本締めのご発声をいただき、50周年記念の行事を無事に終えるこ



千舞泉美太鼓演奏

とができました。最後に、菅原副会長から心を込めて深い感謝の言葉を申し上げ、笑いの渦の中で閉会が宣言されました。

北新コミュニティ協議会は、9町内会・自治会からなり、北海道初の都市型モデルコミュニティの指定により昭和47年に誕生したもので、以来半世紀、50周年の大きな節目を迎えました。

今後も会員一同が団結して安全・安心で住み良い地域づくりに努力してまいります。改めまして皆様のご支援、ご協力に対し、御礼を申し上げます。



キーハーブくらぶ演奏

トピック

防災の取組は地域の大きな役割です

町内会・自治会やコミュニティ協議会などで防災の取組が盛んに進められました。



=防災=

【寿町内会】“K.Sセーフティーネット作戦”

災害発生時に役員による町内の安否確認を素早く実施するため、75歳以上の高齢者や障がいのある方がおられる世帯で安全が確保されている場合は「K.Sセーフティーネット作戦」のカードを玄関先等に掲示。役員はカードが掲示されていない世帯を重点的に確認し、早期の救助救命に役立てる防災の取組です。(令和4年5月29日実施・北海道町内会連合会助成事業)

【福住町内会】“防災備品の活用と停電時の炊き出し訓練”

リヤカーや油圧ジャッキ、担架等の自主防災組織に備えている備品の使用方法や発電機の運転方法を確認するとともに、停電時を想定し、町内会館の調理室においてプロパンガスによる炊飯とレトルト食品の活用について研修しました。また、町内会において「火の用心」の旗(30枚)を作成し、防火・防災意識を高める一助としました。(令和4年9月4日実施・北海道町内会連合会助成事業)

このほか、祝梅小学校圏避難所運営準備委員会では祝梅小学校が避難所となる複数の町内会が合同で避難所開設訓練を実施しています。各コミュニティ協議会においても防災に関する勉強会や防災訓練等が実施されており、千歳市では市民防災講座(地域防災リーダー養成講座)が複数のコミュニティセンターで開催されました。

また、千歳高星大学・大学院においては、本町自治会が進めている地形や避難施設など地域の特性に合わせた自主防災の具体的な取組について発表されたところでした。

令和4年度

市町連要望に対する回答説明会

各町内会・自治会からの個別要望事項とこれまでの千歳市への要望内容を踏まえ、令和4年度の市町連要望は5項目7件に取りまとめ、令和4年10月20日に山口千歳市長に要望書を手渡しました。この要望に対して11月



30日にANAクラウンプラザホテル千歳において、横田副市長はじめ千歳市の関係する部長職等23名の皆様に出席をいただき回答説明会を開催しました。

今回の回答説明会はコロナ禍であることを考慮し、市町連は会長はじめ理事が出席し質疑を行ったもので、その後、同ホテル内にて市関係者と市町連との懇親会（参加者40名）を開催しました。



要望事項

- 1 生活環境の整備について
 - (1) ゴミの収集について
 - (2) 加入率の低下に伴う町内会運営について
- (3) 大雪時の除雪体制について
- 2 施設整備について
 - (1) 未設置地区におけるコミュニティセンターの新設について
- 3 防災・防犯について
 - (1) 町内会・コミュニティの防災活動に対する支援について
- 4 交通安全対策について
 - (1) 交通安全施設の設置要望について
- 5 その他
 - (1) 町内会活性化のための事業促進について



福祉施設に雑巾をお贈りしました（女性部会）

コロナ禍の活動として、昨年度に引き続き（令和4年11月17日）、特別養護老人ホーム「暢寿園」、「やまとの里」の各施設長様に市町連 沼田会長、太田女性部会長から各町内会・自治会で作成した雑巾約1,300枚を贈呈させていただきました。



ホームページ開設しませんか？

市町連のホームページと連携した各町内会・自治会のホームページ開設をサポートしています。開設希望や詳細等については事務局にご連絡ください。

【開設済みの町内会等】

みどり台南、春日町3丁目、文京1丁目、末広中区、白樺、住吉北、富丘2丁目、北栄南、ゆうまい、本町、稲穂、豊里、幸福、みどり台北、文京、信濃4丁目、北斗南
活動の参考に是非ご覧ください。

URL : <https://chitose-chooren.jp/>



市町連ライン公式アカウント

市町連ホームページの掲載情報や災害時の緊急情報等をお知らせします。是非、友だち登録をお願いします。

市町連事務局 TEL 49-7100



事務局通信

『課題解決に向けたワークショップの取組』

令和4年度の市町連要望を踏まえ、すぐには対応できない課題もあることから、千歳市担当部より課題解決の方法や町内会、千歳市、市町連の役割分担等を検討するワークショップ開催の提案がありました。

令和5年度から市町連理事会メンバー34名がグループに分かれ検討する方向性としており、令和5年2月13日、千歳市の小野寺市民生活課長がファシリテーター（進行・サポート・誘導役）となり、市町連3役部会長会議メンバー（9名）によりワークショップを体験しました。「町内会加入促進」と「ごみスケー

ションの管理」をテーマとして検討を行ったもので、テーマの定め方やグループ分けの方法など、今後の理事会メンバーによるワークショップの進め方について意見交換しました。



編集後記

例年になく暖かさでサクラ開花の便り…

マスクの着用も緩やかに個人の判断でと？少しずつですが以前の風景を取り戻してきた感じがします。町内会活動も長く自粛してきましたが、やっと再開できそうで楽しみです。この機会に過去にこだわらずウィズコロナ「新しい生活様式」で町内会活動を考えてみてはいかがでしょうか。

ますます多様化する社会ですが、やっぱり原点は日常の生活が安心で安全に営まれることです。今一度、町内会の皆さんの心を一つに無理のない、人にやさしい町内会を目指す機会にしてみてもいいでしょうか？

